

テーマ

いろいろなことに
気づき、思いやりの
気持ちを持つ

4月当初、友だちに対しての言葉遣いや玩具の貸し借りなど喧嘩になる姿が多くありました。思いやりの気持ちを育み、他者を尊重できるようになってほしいとの願いを込めてこのテーマにしました。

みんなでやってみたらどうか？

1人でボールを蹴っていましたが、「みんなで何か出来るかな？」の問いかけにサッカーが好きな子どもから「みんなでサッカーやりたい」と始まりました。ルールを伝え、ミニゲームを行う中で、始めは喧嘩もありましたが、友だちの良いところや素敵だなと思うところ、質問などをする時間を設けることで友だちを思う気持ちがみられるようになってきました。



やってみよう

はずむボール、はずまないボール、大きいボール、小さいボールに触れると、ボールを転がす、上に高く投げてみる、床にはずませてみる、両手、片手(右手だと上手く出来るが左手は難しい)など、子どもたち自ら考え、色々な動きが見られました。

振り返り

年長児へ向けて、色々な人がいることを知り、その数だけ色々な意見や考えがあることに気づき、受けとめ、認めていけるように今後も関わっていきたいと思いました。失敗も大切な経験であることを知り、友だちの気持ちをフォロー出来るような言葉を掛けられるような関わりをしていきたいと思います。



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん